

飯山高校（一次統合校）へのご支援に感謝を申し上げると同時に、二次統合校にも変わらぬご支援をお願いします。



向春の候、会員の皆様に
おかげましては益々ご健勝
のことと存じます。日頃よ
り飯山高校同窓会の諸活動
にご理解、ご協力をいただ
き、多大なご助力を賜りまして、心より感謝
を申し上げます。今冬の飯山は降雪量がと
ても少なく、スキー場の皆さまはたいへんご苦
労されたのではないでしようか。皆様は如何
でございましたでしょうか。

向春の候、会員の皆様に
おかれましては益々ご健勝
のことと存じます。日頃より
飯山高校同窓会の諸活動
にご理解、ご協力をいただ
きを賜りまして、心より感謝
です。今冬の飯山は降雪量がとて
場の皆さまはたいへんご苦
いでしようか。皆様は如何
でしょうか。

の象徴である同窓会館の設立というたいへんな大事業が入つておりますが、この点に関しても研究のための組織を作つて検討をしていくことになつております。皆さま方のお考えも募りながら、すすめていくことになつております。きびしい経済環境ではございますが、卒業生の皆さま方の温かいご理解をいただきたいと思っております。

最後になりますが、飯山高校第二次統合完成並び校舎竣工記念式典を6月18日に予定をしております。これに関する大勢の旨がお

さて、以前よりご案内を申し上げておりました飯山高校二次統合に関連して、統合同窓会の設立総会が1月30日に開催されました。詳細につきましては2ページをご覧いただきたいと思いますが、飯山高校二次統合についての両校同窓会で綿密な準備を進めて参りまし

しておられます。これは関しても大勢の皆さまの方のご出席をいただき盛大な祝賀式典にしていただければありがたいと思っております。以上、会員の皆さま方のいよいよのご健勝とご多幸をご祈念申し上げ、挨拶とさせていただきます。

て、二次統合完成・新校舍竣工記念事業として3ページのsuchな趣意から卒業生の皆さま方に浄財をご寄付いただきたく、お願いを申し上げることとなりました。

南キャンパス最後の年を振り返り、完全統合に期待する



飯山高等學校長 渡辺 藤吉

南キャンパス最後の年を振り返り、完全統合に期待する

育につながる県内旧制中学7校のうちの1校であり、飯山南高校は北信地域の唯一の女子中等教育の学校として、そして飯山照丘高校は定時制という働く若者にとって大切な高等教育の場であります。このような歴史を持った3校が統合したのですから、それにふさわしい学びの場を未来志向で創造して行きたいと考えます。そこで、卒業生の皆さん方に何となく教育環境の整備を主な内容とする募金をお願いすることになりました。事業には3校統合

飯山高等学校 校長 渡辺 藤圭

早春の候、同窓会員の皆様にはご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃から本校の教育活動や教育環境の充実のために多大なるご支援を賜り心よりお礼申し上げます。今年の冬は小雪で、すでにグラウンドは土が出ており、球春の到来をいまや遅しと待っているかのようです。

第7号
発行・編集
飯山高等学校
同窓会
印刷
(有)足立印刷所

昨年度に二次統合が開始となり、今年は2年目を迎え、南キャンパスで過ごす最後の年となりました。この校舎は、平成4年に飯山市を完了しを完了、開校式が行われました。それから22年もの間、普通科と体育科（平成24年～スポーツ科学科）で特色ある教育を実践し、地域を担う高等学校として有為な人材を輩出して参りました。新幹線開通元年となつた今年度は地元飯山市にとつても明るいニュースが多くた訳ですが、南キャンパスは4月から完全統合により、北キャンパスへ引っ越しすることになり、寂しい思いがいたします。北キャンパスでは、昨年の12月21日にスポーツ科学棟と部室棟が完成、前庭の舗装工事も完了し、新校舎の施設は完成いたしました。2月上旬から約1ヶ月かけて、順次引っ越しを行います。校門の校名板や校舎の校章も北へ移します。南キャンパスで残した栄光の足跡である数多くの賞状やトロフィー類ももれなく移動し、整理整頓してわかりやすく展示したいと考えております。

また、スポーツ科学科棟の1階は、約800m²の広さのピロティがあり、雨天時や冬期間の体育や部活動の練習場所に使われます。ただし、現在はコンクリートのたたきの状態でありますので、同窓会やPTAの支援を得て、人工芝を張りたいと考えております。

今年度、南キャンパスでは、二次統合校スポーツ科学科の1・2年生と飯山高校の3年生（普通科2学級・スポーツ科学科1学級）が学校生活を送つて参りましたが、生徒たちは最後の一年という思いを様々な場面で意識し、有終の美を飾るような取組をしてくれました。

7月の最後の雪花祭は、地域の皆様による大勢来校していただきました。飯山駅前でのパレードやパフォーマンスを行つたり、駅内で歴史展を行つたりしました。市内の幼稚園や保育園の児童の皆さんのがんばり絵の参加や、高校生による初めてのファッショントリックショー、三星マナミさんのトークショーも盛り上がりを見せました。同窓会の皆様による展示発表やPTAバザーも好評

でした。そして何より、1年生から3年生までが学年と学科の壁を越えて協力し、気持ちを一つにして運営した姿は見事でありました。また、クラスマッチや強歩大会の参加態度は、誰もが真剣であり、クラスの団結と友人ととの友好を深める清々しいものでした。

個人的にも、様々な料理コンテストでの梅田君、西本さん、南澤君、磯上さん、石澤さんの全国大会参加やマウンテンバイクでのアジア大会ジュニアの部での竹内君の優勝や世界大会への出場、スキー・コンバインでの山本君・傳田君のコンチネンタルカップ出場やさらに中村君を加えた3名の世界ジュニア選手権大会への出場など、全国や世界に向けて活躍の場を広げている生徒の姿に、未来を担う若者の力強さを感じます。インターハイでは、ジャンプでの中村君の準優勝をはじめ、スキー部員全員の活躍で、男子総合準優勝の栄誉に輝きました。

このような、南キャンパスでの教育活動を是非、北キャンパスでの教育実践に継承し、生徒の多彩な才能を伸ばしていく学校として、地域や社会に貢献し続けたいと思います。

3月5日（土）には、南キャンパス最後の卒業式を挙行し、卒業に式に統いて南キャンパス校舎お別れ会を行います。本校にゆかりのある方には是非ご出席いただき、感謝の気持ちをお伝えしたいと考えております。南キャンパスの校舎は、9月から城南中学校の校舎として役割を変え使われていきます。

また、本校同窓会は桂蔭会との統合の準備を5年ほど前から進めてきており、1月30日（土）には新同窓会「桂雪会」の設立総会が催され、4月1日より活動を開始することになりました。現在の役員の皆様には、引き続き役員をお願いすることも決定いたしました。同窓会員の皆様には、これまで同様のご支援を施して参ります。是非ご協力を願い申し上げるところに、北キャンパスでの新たなスタート月に計画しており、記念事業の為の募金も実施して参ります。是非ご協力を願い申し上げるとともに、北キャンパスでの新たなスタートにもご支援をよろしくお願い申し上げます。

平成28年度 桂雪会一般会計予算（案）

1 総括 収入予算額 15,021,000円 支出予算額 15,021,000円 (単位:円)
 2 収入 (単位:円)

科目	本年度予算額	説明
入会金	480,000	新入生 @2,000×240名
会費	7,070,000	@10,000×707名
諸収入	1,000	預金利息等
総入金	7,470,000	桂蔭会からの総入金 2,000,000 飯山高校同窓会からの総入金 5,470,000
合計	15,021,000	

3 支出 (単位:円)

科目	本年度予算額	説明
1 事務費	1,150,000	
会議費	500,000	総会・代議員会、役員会等の経費
旅費	200,000	総会・代議員会、役員会等の交通費
消耗品費	150,000	事務用品等
通信費	100,000	電話、郵送代等
慶弔費	200,000	慶弔、祝儀、職員賃別等
2 本会事業費	3,870,000	
会報発行費	2,500,000	会報の印刷、送料
記念品費	350,000	卒業記念品、校章バッチ等
山林管理費	20,000	名義変更手数料
その他事業費	1,000,000	会員親睦事業、校舎竣工記念式典経費等
3 教育支援費	7,300,000	
情報処理費	800,000	トナー、プリンタ、パソコン等への助成
施設整備費	2,500,000	冷房設備電源改修、冷房電気料への助成
教育補助費	2,500,000	桂雪アカデミー事業 500,000、スクールバス事業 1,500,000、マイクロバス事業 500,000への補助
生徒助成費	1,500,000	生徒指導助成 1,000,000、クラブ活動助成 500,000
4 積立金	2,000,000	教育基金として積立て
5 予備費	701,000	
合計	15,021,000	

桂雪会役員構成

〔任期〕平成 28 年 4 月から平成 30 年 3 月まで

会長	森 司朗	桂蔭会選出
副会長	柳澤萬壽雄	桂蔭会選出
〃	赤津 安正	桂蔭会選出
〃	長坂 邦彦	桂蔭会選出
〃	宮本 衡司	桂蔭会選出
〃	内山 英樹	桂蔭会選出
〃	関 保典	飯山高校同窓会推薦
〃	吉越 英子	飯山高校同窓会推薦
〃	上松 猛	飯山高校同窓会推薦
〃	小林 厚子	飯山高校同窓会推薦
〃	太田 良夫	飯山高校同窓会推薦
監事	佐藤 清	桂蔭会推薦
〃	上松 敬	飯山高校同窓会推薦
顧問	大沼 淳	桂蔭会推薦
〃	池川 信夫	桂蔭会推薦
〃	岩崎 彌	飯山高校同窓会推薦
〃	猪瀬 清徳	飯山高校同窓会推薦

なお、28年度の定期総会は今年 6 月に開催の予定です。会員の皆さまには地域ローカル新聞などを通じてお知らせを差し上げますので、どうか振るつてご参加ください。

ける方は、たいへんお手数をおかけしますが、同窓会事務局までお問い合わせください。

念事業に関する募金活動も提案され、3校統合の象徴である同窓会館も多方面からご意見をいただきなど研究した上で建設をすすめることができました。募金活動は飯山北高等学校桂蔭会により第1期のとりくみが始まっていますが、飯山高校同窓会（二次統合校）の皆さま方に4月1日から開始する第2期以降のとりくみにご協力をいただきたいと思います。ご協力をいただけますと幸いです。

新たな同窓会（桂雪会）が誕生します

◆桂雪会設立総会

平成 28 年 1 月 30 日、飯山北高校との第2次統合に伴なう同窓会の統合がスタートしました。両校の同窓会関係者が一同に会して統合同窓会（桂雪会）の設立総会が開

催され、4月にスタートする飯山高等学校（二次統合校）を強力にバックアップする体制が整いました。

設立総会では 6 月 18 日に開催する二次統合完成・校舎竣工記念式典を始めとする記



平成28年度桂雪会事業計画

- 会員相互の親睦を図るとともに、母校の発展を期するために次の事業を実施する。
1. 役員会、代議員会は必要によつて隨時開催する。
 2. 学校が開催する評議委員会・職員歓送迎会・学校祭・授業参観等に参加する。
 3. 支部組織化に向けて、準備委員会(6名)を設置する。当面5支部の組織化に努力する。
 4. 飯山高等学校会員(3校)名簿を作成する。
 5. 飯山高等学校二次統合完成並びに飯山高等学校の会報を発行する準備を進める。
 6. 飯山高等学校二次統合完成並びに校舎竣工記念式典実行委員会構成メンバーとして、盛大に開催であります。今後も、後輩諸君への教育活動支援を継続し、将来の社会を担つていく飯山高校生の育成に貢献したいと考えております。
 7. 組織化に努める。
 8. 学校教育支援活動として、「教育環境の充実を図るとともにクラブ活動の成果を上げるため」、桂雪アカデミー事業、スクールバス事業、生徒指導事業及びクラブ活動事業を積極的に支援する。
 9. 「飯山高校を育てる会」設立に積極的に参加・協力する。
 10. 高大連携の拡大支援を行う。
 - 会員相互の親睦を図るため、ゴルフコンペを実施する。

各位

長野県飯山高等学校二次統合完成・校舎竣工記念事業趣意書

謹啓 皆様方におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申しあげます。

さて、本校は、大正一〇年に郡立下水内高等女学校として開校して以降、大正一四年の飯山高等女学校への改称、昭和二三年の学制改革による長野県飯山南高等学校及び定時制課程の設置、昭和三六年の照丘分校設置と昭和四九年の飯山照丘高校への独立、そして平成一九年の飯山照丘高校と飯山南高校との一次統合と変遷を経ながら、社会に貢献する有為な卒業生を輩出してまいりました。この度の高校再編(二次統合)による新校舎の完成に伴い、平成二八年四月には北キヤンバスで完全統合となり、新たな長野県飯山高等学校として歴史を刻んでいくことになりました。

また、一次統合の際に飯山照丘高校同窓会と松筠会が統合して発足した飯山高等学校同窓会は、この二次統合により桂蔭会と統合し、新たな飯山高等学校同窓会(桂雪会)へと引き継がれていきます。今後も、後輩諸君への教育活動支援を継続し、将来の社会を担つていく飯山高校生の育成に貢献したいと考えております。

このたびの完全統合と新校舎の竣工を記念し、桂蔭会と協同で「二次統合完成並びに新校舎竣工記念式典実行委員会」を組織して下記の記念事業を計画いたしました。つきましては、募金活動も桂雪会として協同で行うことになりましたので、これらの記念事業の趣旨に何とぞご理解とご賛同をいただき、同窓会の皆様をはじめ関係各位のご協力を心からお願い申し上げます。

なお、信濃毎日新聞に新聞広告を掲載いたしますので、信濃毎日新聞社とアサヒエージェンシーに依頼してございます協賛広告のご協力も合わせてお願いいたします。

平成二十八年二月吉日

二次統合完成並びに新校舎竣工記念式典実行委員会

実行委員長 (桂蔭会長)

実行副委員長 (飯山北高校PTA会長)

実行副委員長 (飯山高校PTA会長)

実行副委員長 (飯山北・飯山高等学校長) 渡辺藤夫

記

(1) 記念式典

①二次統合完成、校舎竣工記念式典

〔平成二十八年六月十八日予定〕

②新聞広告

〔平成二十八年六月〕

(2) 三次統合の象徴としての同窓会館建設

①教育環境整備事業

②校地の外構整備

③その他

(4) スクールバス運行支援

二 募金目標額 記念式典・教育環境整備事業 三千万円

同窓会館建設

一億円

三 募金額

(1) 同窓会員

一口 (五千円) 以上

(2) 篤志寄付 (法人)

十口以上

(個人)

二口以上

※なお、十口以上の募金をいただいた方については、ご芳名を校内に掲額させていただきます。

四 募金要項

ご送金は郵便為替用紙にて最寄りの郵便局にてお振り込み下さいますようお願い申し上げます。

(1) 振込先 飯山郵便局 00540-9-51548

(2) 支援協力期間

平成二十八年四月一日～平成二十八年 月 日 (第二期)

五 問合せ先

〒三八九一三三五三 長野県飯山市大字飯山二六一〇
長野県飯山高等学校 電話 (0269) 621-4175
「二次統合完成・新校舎竣工記念式典実行委員会」事務局

南キャンパスこの1年

「キヤンバス情報誌の主要記事でふり返る」

最後の雪花祭が開かれました

7月4日（土）、5日（日）の両日、最後の雪花祭が行われました。南キャンパス最後の文化祭にふさわしい充実した内容となりました。7月3日までの準備期間では飯山駅前までパレードを行い、地域の皆さんにも楽しんでいただきました。「飯高劇場 ラストだよ！全員集合！」の文化祭テーマにふさわしく生徒・教職員が一致団結し、南キャンバスの総力を挙げたすばらしい文化祭となりました。



飯高生は今年も地域ボランティアに大活躍しています

5月に菜の花公園で開催された「いいやま菜の花まつり」に美術部とJRC部・ダンス同好会が参加しました。OKA学園の学生とともにイベントに参加し、会場を大いに盛り上げました。

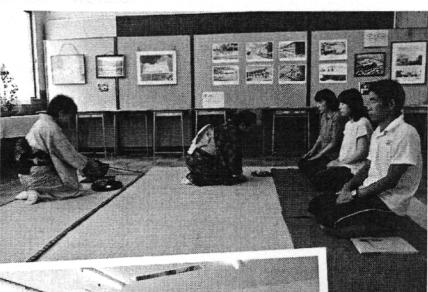
また、8月には「いいやま灯籠祭り」、9月には「いいやまハーフマラソン大会」に本校生徒がボランティアとして参加し、イベントそのものを支えるたいへん重要な役割をはたしています。

4月からの二次統合校でも、このような地域ボランティアには積極的にとりくんでいく予定です。



雪花祭では同窓会展も開かれました

7月4日（土）、5日（日）の雪花祭では同窓会展も開催され、飯山高校（二次統合校）に所縁のお宝なども展示された他、吉越副会長のご紹介でご来校いただいた講師の先生によるお花やお茶の体験教室も開かれました。体験教室に参加された来訪者の皆さんには、女子高であつた旧飯山南高校の卒業生ならではの格調高い催しに感動していました。



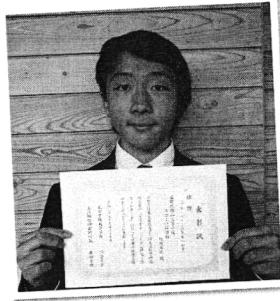
祭では同窓会展も開催され、飯山高校（二次統合校）に所縁のお宝なども展示された他、吉越副会長のご紹介でご来校いただいた講師の先生によるお花やお茶の体験教室も開かれました。体験教室に参加された来訪者の皆さんには、女子高であつた旧飯山南高校の卒業生ならではの格調高い催しに感動していました。

飯高生は各種の大会・コンテストでも大活躍しています

2月4日(木)から2月8日(月)まで青森県で開催された第65回全国高等学校スキー大会にスキー部が出場し、3連覇の期待がかかりました。が、中村優斗くんがスペシャルジャンプで2位となるなど男子の活躍が目立ち、総合準優勝の栄誉に輝きました。

飯高生は各種コンテストでも活躍し、長野県きのこコンクールで南澤欣輝くんが、牛乳・乳製品コンテストで磯上夏希さんが県知事賞に選ばれた他、梅田晃丞くんが東京家政大学生生活科学研究所主催の生活をテーマとする研究・作品コンクールで「ブルーベリーの色をいかす」という題でまとめた研究が佳作に入選しました。梅田くんの研究は日本菓子専門学校のスイーツコンテストでの失敗を基に、実験を重ねて成功するまでをまとめたもので、探求科生徒の課題研究をも凌ぐすばらしい研究内容となっています。梅田くんはスイーツコンテストで銅賞を受賞しましたが、ブルーベリーの発色が思うようにいかないことに満足できず、今回の研究にとりくむことになったとのことです。

なお、スイーツコンテストでは西本麻紀さんが製パン部門で見事、金賞を受賞しています。



お世話になった校舎ともお別れです



白柳杏奈

振り返るとあまりにも多くの思い出がつまつた素晴らしい3年間を過ごさせていただいた校舎とも、いよいよお別れです。私たちは南キャンパス最後の卒業生となりますが、この校舎で卒業できることに感謝しながら、校舎との思い出を振り返っています。

入学まもない1年生の4月、寒い体育館に集められた校歌練習から始まった私たちの生活ですが、校歌指導にあたるスポーツ科学科の3年生が怖くて普段は出ないような大声を腹から絞り出すようにして全力で声を出して歌つたのも、今では校舎にまつわる懐かしい思い出です。校舎はなくなりますが、この校歌が歌い継がれるのは、私たちにとつては大きな喜びです。

さて、3年間にわたり数々の思い出が生まれたのは、クラスマッチと文化祭、そしてクラブ活動です。初めて迎えたクラスマッチは先輩方の顔色をう

かがつてばかりだった記憶しかありませんが、2年生になると負けたくないと思いつつも、それでも戦い、3年生になると今度は後輩には負けられないという気持ちで本気になりましたが、それでも楽しんで戦いました。また、この校舎で最後の文化祭となつた第9回の雪花祭は、「ラストだよ! 全員集合!」のテーマどおり1人1人が主役となり、かつて一致団結して盛り上げました。いずれも素晴らしい思い出です。

このようにこの校舎で形づくられた数多くの思い出は、これから先、いつまでも私たちの記憶に残り、そして飯山高校の名を聞く度に思い起こすことでしょう。南キャンパスのこの校舎がなくなつてしまふことは悲しいことではありますが、統合飯山高校の後輩の皆さんには南キャンパスで過ごした先輩方や私たちが築き上げてきたものを受け継いでいくとを吹き飛ばすくらいにたくさんの思い出を作ることができます。初めたかった南キャンパスの校舎で卒業できるこ

とを誇らしく思います。

そして、さようなら。



平成 28 年 3 月 1 日

飯山高等学校同窓会報

平成 27 年度同窓会総会

6月21日(日)、市内南町のびづくわんで平成27年度の総会を開催しました。例年のように前年度の事業報告・決算報告、新年度の事業計画・予算案の審議の他、進行中の第2次統合に関する審議もいただき、事務局提案のようにご承認をいただきました。その後は、飯山赤十字病院の理学療法士として活躍されるいる山室英貴氏による「姿勢と健康について」あなたの姿勢はどうですか? 健康に日常を過ごすためには」と題する講演も行い、時おり実演による指導も交えながら、姿勢を正しく保つことの大切さを教えていただきました。

飯山高校(一次統合校)として、最後の同窓会報をお届けします。4月からは新たな飯山高校(二次統合校)として同窓会報もりゅーアルすることになりますが、ホームページなどからの情報発信にも力を入れ、統合3校の卒業生の皆さんと学校とをつなぐ機会を増やしていきたいと思います。懐かしの校舎とはお別れとなりますが、新たな校舎で完全統合された新たな飯山高校の歴史が始まります。飯山市内唯一の高校となると同時に、多方面にわたるご支援をよろしくお願いします。

平成26年度 飯山高等学校同窓会会計決算書

1 総 括	収入金額 4,824,983 円	支出総額 3,433,158 円	差引残高 1,391,825 円
-------	---------------------	---------------------	---------------------

(単位:円)

科 目	予 算 現 額			収入済額 (B)	予算済額に対する増減(B)-(A)	備 考
	当 初	補 正	計 (A)			
入会金	484,000		484,000	484,000	0	1学年(入学時) @2,000円×242名
会 費	2,420,000		2,420,000	2,382,000	△ 38,000	242名
繰越金	1,079,000		1,079,000	1,079,000	0	前年度からの繰り越し
諸収入	7,000		7,000	147,983	140,983	預金利息、バス使用料
繰入金	0	740,000	740,000	732,000	△ 8,000	積立金の取崩し
合 計	3,990,000	740,000	4,730,000	4,824,983	94,983	

(単位:円)

科 目	予 算 現 額			支 出 済 額 (B)	支 出 残 額 (A)-(B)	備 考
	当 初	補 正	計 (A)			
事業費	600,000	680,000	1,280,000	986,090	293,910	総会での講演会講師謝礼、会報印刷、校章、卒業記念品、記念碑移転等
会議費	450,000		450,000	131,420	318,580	総会、役員会等経費
教育支援費	1,500,000	294,000	1,794,000	1,740,037	53,963	キャンパスバス経費、講演会講師謝礼、インターハイ優勝懸垂幕製作ほか
交際費	150,000		150,000	49,100	100,900	転退職者餞別ほか
事務費	130,000		484,000	42,511	87,489	総会等連絡通信費、会報送付費
積立金	484,000		130,000	484,000	0	1年生 242名分
予備費	676,000	△234,000	442,000	0	442,000	
合 計	3,990,000		4,730,000	3,433,158	1,296,842	

(単位:円)

○平成 26 年度 積立金会計残高(統合同窓会会計講座) 平成 27 年 3 月末現在

(単位:円)

積立年月	元 金	利 子	元利合計	備 考
平成 22 年 3 月	484,000	0	484,000	1年定期リレー元加式
合 計	484,000	0	484,000	

○今年度の同窓会は左記の体制で運営していました。

校内・幹事	校内・幹事	特別顧問	顧問	顧問	監事	監事	幹事	幹事	幹事	幹事	幹事	幹事	幹事	幹事	幹事	書記	書記	会計	会計	副会長	副会長	副会長	副会長	会長	職名	氏名
掛川 恵	藤沢 重徳	高橋幸一郎	猪瀬清徳	滝沢崇	渡辺彌	岩崎正幸	平野正幸	岸田さと子	増山保範	石田美恵子	増山裕子	齋藤多喜男	鈴木静雄	中澤幸子	石田慶子	中沢慶子	池田充栄	藤沢重徳	高橋幸一郎	竹内誠	上松敬	宮澤良夫	太田厚子	小林吉越	閔英子	保典猛

平成 27 年度 同窓会役員